



プログラム

第2日目



2月25日(土) A会場(日経ホール)

シンポジウム 2 ● 稀な機能性下垂体腺腫の診断と治療

9:00~9:40

座長：大塚 文男(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 総合内科学)
小川 欣一(財団法人広南会広南病院 臨床研究部)

S2-1 遺伝性腫瘍症候群において発症する機能性下垂体腺腫の診断と治療

小澤 厚志(群馬大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学/
群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科/
群馬大学医学部附属病院 遺伝子診療部)

S2-2 ACTH・GH 同時産生下垂体腺腫の診断と治療

天野 耕作(東京女子医科大学 脳神経外科)

S2-3 若年発症の成長ホルモン産生性下垂体腺腫の治療成績

永田 雄一(虎の門病院 間脳下垂体外科)

S2-4 高齢者における先端巨大症の手術成績と周術期合併症

笹川 泰生(金沢大学 脳神経外科)

シンポジウム 4 ● 長期予後を考慮した小児頭蓋咽頭腫の治療戦略

9:40~10:50

座長：齋藤 清(福島県立医科大学 脳神経外科)
横谷 進(国立成育医療研究センター 生体防御系内科)

S4-1 Surgical Strategies for the Treatment of Craniopharyngiomas

John Anthony Jane, Jr. (Department of Neurosurgery, University of Virginia Health System
Charlottesville, VA, USA)

S4-2 小児頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡徹底切除の有用性

後藤 剛夫(大阪市立大学 医学部 脳神経外科)

S4-3 全摘出を原則とした小児頭蓋咽頭腫の治療成績

神宮字伸哉(福島県立医科大学 脳神経外科)

S4-4 頭蓋咽頭腫の摘出では内分泌機能の温存は可能か？

北野 昌彦(富永病院 脳神経外科)

S4-5 小児頭蓋咽頭腫の長期成績と視床下部機能

西澤 茂(産業医科大学 脳神経外科)

S4-6 小児頭蓋咽頭腫に対する術後成長ホルモン補充療法

森田 修平(東京女子医科大学 脳神経外科)

S4-7 長期予後を考慮した小児頭蓋咽頭腫の治療戦略 小児内分泌の立場から

伊藤 純子(虎の門病院 小児科)

招待講演 3**10:50~11:40**

座 長：佐伯 直勝（化学療法研究所附属病院）

IL3 Surgical strategy for the difficult cases with of Cushing's Diseases: Including Re-Do surgery for surgically failed cases

Sun Ho Kim (Pituitary Tumor Center, Department of Neurosurgery and Endocrinology, Yonsei University Health System Severance Hospital, Seoul, Korea)

ランチョンセミナー 4**12:00~13:00**

座 長：千原 和夫（兵庫県立加古川医療センター）

LS4 ジェネラル視点で捉える AGHD 治療

大塚 文男（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 総合内科学分野）

共催：JCR ファーマ株式会社

シンポジウム 5 ● 診断困難なクッシング病の治療方針とその成績**13:10~14:10**座 長：蔭山 和則（弘前大学大学院 医学研究科 内分泌代謝内科学分野）
西澤 茂（産業医科大学 脳神経外科）**S5-1** 診断困難な Cushing 病（CD）と異所性 ACTH 症候群（EAS）の簡易鑑別診断法：
big ACTH（POMC と pro ACTH）に対する新規超高感度測定法の開発と臨床応用
片上 秀喜（甲南加古川病院 内科／帝京大学ちば総合医療センター 内科臨床研究部）**S5-2** 局在診断困難な ACTH 依存性 Cushing 症候群の治療方針
沖 隆（浜松医科大学 地域家庭医療学）**S5-3** MRI による微小腺腫描出に関して：診断困難なクッシング病症例を回避するために
藤澤 一朗（市立岸和田市民病院 放射線科）**S5-4** 診断に難渋するクッシング病に対する静脈洞サンプリングの有用性と治療成績との関連性
後藤 雄子（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経機能再生学／
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）**S5-5** 診断困難であったクッシング病
丹治 正大（京都大学 医学部 脳神経外科）**S5-6** Micro ACTH 産生下垂体腺腫の治療方針とその成績
田原 重志（日本医科大学 脳神経外科）

- EL3 機能的下垂体の試験管内分化と臨床展開
須賀 英隆（名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）

シンポジウム 7 ● 神経下垂体部 germ cell tumor の診断と治療

14:40~16:15

座長：川俣 貴一（東京女子医科大学 脳神経外科）
黒崎 雅道（鳥取大学 医学部 脳神経医学講座 脳神経外科学分野）
伊藤 純子（虎の門病院 小児科）

- S7-1 再発中枢神経系胚細胞腫瘍の再発様式と治療転帰
柳澤 隆昭（東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座）
- S7-2 生検術後に化学放射線療法を行った神経下垂体部胚細胞腫瘍の長期予後に関する検討
大山 健一（帝京大学 医学部 脳神経外科／下垂体・内視鏡手術センター）
- S7-3 Germinoma 経験者の全生存、QOL は放射線単独治療に比べて化学療法を併用した低線量放射線治療で改善している
杉山 一彦（広島大学病院 がん化学療法科）
- S7-4 長期経過からみた神経下垂体部 germ cell tumor の診断／治療戦略
空閑 太亮（九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科）
- S7-5 髄液中腫瘍マーカー群単独診断に基づく鞍上部近傍胚細胞腫の特徴と治療戦略
藍原 康雄（東京女子医科大学病院 脳神経外科）
- S7-6 神経下垂体部 germ cell tumor に対する下垂体後葉生検術の有用性
木下 康之（広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学）
- S7-7 急速増大を示した第三脳室内神経下垂体胚細胞腫瘍に対する戦略的治療
米岡有一郎（新潟大学医歯学総合病院 魚沼地域医療教育センター 脳神経外科／新潟大学 脳研究所 脳神経外科）
- S7-8 脳室鏡にて診断した松果体部腫瘍の臨床像
深見真二郎（東京医科大学 脳神経外科）
- S7-9 神経下垂体部 germ cell tumor に対する GH 補充療法の有効性と安全性
藤尾 信吾（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学）

シンポジウム 10 ● 難治性下垂体腺腫の治療の現状と問題点

16:15~17:15

座長：高野 幸路（北里大学 医学部 内分泌代謝内科学）
田原 重志（日本医科大学付属病院 脳神経外科）

- S10-1 再発下垂体腺腫に対する経鼻内視鏡手術
木野 弘善（筑波大学 医学医療系 脳神経外科）

- S10-2 術中大量出血をきたす下垂体腺腫の傾向と対策
岸田 悠吾 (名古屋第二赤十字病院 神経内視鏡センター)
- S10-3 複数回の腫瘍摘出術の経過中に血管障害を生じた巨大下垂体腺腫の検討
林 康彦 (金沢大学 脳神経外科)
- S10-4 トルコ鞍近傍に生じた臨床的悪性腫瘍に対する手術と定位放射線による治療
大橋元一郎 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科 / 総合南東北病院 下垂体疾患研究所 / 新百合ヶ丘総合病院 放射線治療科)
- S10-5 難治性下垂体腫瘍に対する化学療法
福原 紀章 (虎の門病院 間脳下垂体外科)
- S10-6 悪性下垂体腺腫の治療経験と今後の課題
廣畑 倫生 (帝京大学 医学部 脳神経外科)

2月25日(土) B会場(セミナールーム1)

一般口演 18 ● プロラクチノーマ

9:00~9:35

座長：三木 伸泰 (東京クリニック 内分泌・代謝外来)

- O18-1 PRL 産生腫瘍の治療に於ける経験則 ～ 277 例の PRL 産生腫瘍の手術例を基にして～
池田 秀敏 (総合南東北病院 下垂体疾患研究所)
- O18-2 薬物治療後に手術による摘出を施行した女性プロラクチノーマ症例の検討
林 康彦 (金沢大学 脳神経外科)
- O18-3 著効していた Cabergoline が抵抗性に变化した PRL 産生下垂体腺腫の一例
村澤 真吾 (青森市民病院 糖尿病・内分泌内科)
- O18-4 成長期におけるプロラクチノーマの治療
伊藤 純子 (虎の門病院 小児科)
- O18-5 The outcome of the treatment for young women with Prolactine secreting pituitary adenoma
Duong Dai Ha (Institute of Neurosurgery, Viet Duc Hospital, Hanoi Medical School, Vietnam)

シンポジウム 3 ● プロラクチノーマに対する薬物治療中止に関する諸問題

9:35~10:25

座長：富永 篤 (県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

笠山 宗正 (公益財団法人日本生命済生会付属日生病院)

- S3-1 男性プロラクチノーマの 7 例
北井 隆平 (福井大学 医学部 脳脊髄神経外科)
- S3-2 マクロプロラクチノーマに対するカベルゴリンによる長期治療成績 - 寛解に関連する因子の解析 -
渡邊 真哉 (筑波大学 医学医療系 脳神経外科 /
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 脳神経外科)
- S3-3 Cabergoline 治療と妊娠・出産後の Prolactinoma の寛解
小野 昌美 (東京クリニック 内分泌代謝内科)
- S3-4 Cabergoline 治療による Prolactinoma の高率寛解について
三木 伸泰 (東京クリニック 内分泌代謝科)
- S3-5 プロラクチノーマに対する薬物治療中止の目安と時期は？
大月 道夫 (大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科)

一般口演 19 ● 先端巨大症 1

10:25~11:00

座 長：楨田 紀子（東京大学 医学部 腎臓内分泌内科）

- O19-1 先端巨大症における経口糖負荷に対する GH 奇異反応とその病態
向井 康祐（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
- O19-2 高 ALP・高リン血症を契機に発見された preclinical acromegaly の一例
井上 和之（埼玉医科大学病院 内分泌糖尿病内科）
- O19-3 先端巨大症患者の心機能の変化
藤尾 信吾（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学）
- O19-4 先端巨大症患者の術後の脂質代謝変化
米永 理法（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学）
- O19-5 当院における先端巨大症患者の悪性腫瘍の発生頻度について
林 恭秉（虎の門病院分院 糖尿病・代謝科）

一般口演 20 ● 先端巨大症 2

11:00~11:45

座 長：福田いずみ（日本医科大学付属病院 糖尿病内分泌代謝内科）

- O20-1 オクトレオチド抵抗性を示した神経線維腫症 1 型合併先端巨大症の一例
穂積かおり（神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）
- O20-2 長期 SSA 使用により腫瘍縮小効果を得た巨大 GH 産生下垂体腫瘍 2 症例の OCT+PEGV 併用療法
永野 秀和（千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療内科学）
- O20-3 Gangliocytoma associated with growth hormone producing adenoma の一例
箸方 宏州（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科）
- O20-4 AIP 変異アクロメガリー 4 症例の特徴
大和 梓（千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療内科学）
- O20-5 GH 産生腺腫を合併したカーニー複合 6 症例の臨床・病理学的検討
加藤 創生（虎の門病院 内分泌代謝科）
- O20-6 小児期発症 GH 産生下垂体腺腫の臨床的特徴
伊藤 純子（虎の門病院 小児科）

LS5 Acromegaly : From Epidemiology to Substrate Metabolism

Jens Otto Lunde Jørgensen (Department of Clinical Medicine and
the Department of Endocrinology and Diabetes
Aarhus University and Aarhus University Hospital, Denmark)

共催：ファイザー株式会社

シンポジウム 6 ● ホルモン非産生下垂体腫瘍：病理診断はどこまで必要で何に生かせるのか？ 13:10~14:00

座 長：井下 尚子 (虎の門病院 病理診断科)

池田 秀敏 (総合南東北病院 下垂体疾患研究所)

S6-1 臨床的非機能性下垂体腺腫における病理診断の役割と有用性

- ホルモン非産生下垂体腫瘍：病理診断はどこまで必要で、何に生かせるのか？ -

立花 修 (金沢医科大学 脳神経外科)

S6-2 ホルモン非産生下垂体腫瘍における病理診断

井野元智恵 (東海大学 医学部 基盤診療学系 病理診断学/
東海大学医学部附属大磯病院 病理診断科)

S6-3 非機能性下垂体腺腫に対する当科の診断・治療の現況

堀口健太郎 (千葉大学 医学部 脳神経外科)

S6-4 高増殖能を有する非機能下垂体腺腫の中長期予後

小川 欣一 (広南病院 脳神経外科 臨床研究部)

S6-5 Silent Corticotroph Adenomas : A Review of Two Cases and their Clinical Significance

Regunath Kandasamy (Department of Neurosciences, School of Medical Sciences
Universiti Sains Malaysia)

シンポジウム 8 ● 再発ラトケ嚢胞の特徴と治療戦略

14:30~15:30

座 長：大月 道夫 (大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科)

田中雄一郎 (聖マリアンナ医科大学 脳神経外科学)

S8-1 ラトケ嚢胞の長期臨床経過と外科治療について

押野 悟 (大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

S8-2 症候性ラトケ嚢胞の再発予防に対するデキサメタゾン局所投与の有効性

立花 修 (金沢医科大学 脳神経外科)

S8-3 ラトケ嚢胞の再発に関する手術手技の影響

-Fat packing 法と marsupialization 法の治療成績の対比から -

北野 昌彦 (富永病院 脳神経外科)

- S8-4 ラトケ嚢胞と頭蓋咽頭腫の中間（移行？）型における臨床病理像と外科治療法
西岡 宏（虎の門病院 間脳下垂体外科）
- S8-5 再発ラトケ嚢胞の特徴と治療戦略
小川 欣一（広南病院 脳神経外科 臨床研究部）
- S8-6 再発ラトケ嚢胞に対する治療戦略
石井 雄道（帝京大学 医学部 脳神経外科／下垂体・内視鏡手術センター）

シンポジウム 9 ● 経鼻手術術後の鼻腔内合併症の現状とその対策

15:30~16:40

座 長：谷口 理章（神戸大学 医学部 脳神経外科）

中尾 直之（和歌山県立医科大学 脳神経外科）

- S9-1 鼻副鼻腔機能を考慮した内視鏡下経鼻手術
藤本 康倫（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）
- S9-2 経鼻内視鏡手術における鼻中隔粘膜弁作成と合併症 ～ Conventional Flap と Rescue Flap の比較～
釜本 大（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）
- S9-3 当院での内視鏡下経鼻的下垂体手術における術前後の嗅覚評価と術後嗅覚障害の現状
石坂栄太郎（日本医科大学 脳神経外科）
- S9-4 経鼻内視鏡術後の頭蓋底再建法と術後鼻腔内合併症の関連性
萩原 利浩（信州大学 医学部 脳神経外科）
- S9-5 異なる手術到達法による経鼻的経蝶形骨洞手術後の鼻腔合併症の比較検討
渡邊 孝（琉球大学 医学部 脳神経外科）
- S9-6 経蝶形骨手術術後の鼻腔内合併症とその対策
天野 耕作（東京女子医科大学 脳神経外科）
- S9-7 内視鏡下経鼻的手術の際の鼻腔機能温存のための工夫
大山 健一（帝京大学 医学部 脳神経外科／下垂体・内視鏡手術センター）

2月25日(土) C会場(日経カンファレンスルーム)

一般口演 21 ● 合併症 1

9:00~9:45

座長：藤尾 信吾(鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学)

- O21-1 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術後の遅発性鼻出血：蝶口蓋動脈塞栓術が有効であった1例
兼田 圭介(岡山大学大学院 脳神経外科)
- O21-2 内視鏡下経蝶形骨洞手術における鼻腔内合併症とその対策法
福島 崇夫(高島平中央総合病院 脳神経外科)
- O21-3 有形鼻中隔粘膜弁使用による鼻関連合併症について
五島 久陽(山口大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学分野)
- O21-4 経鼻経蝶形骨洞手術と頭蓋内感染 - 当科における蝶形骨洞粘膜細菌培養の検討 -
石渡 規生(千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学)
- O21-5 非機能性下垂体腺腫を有する患者の周術期のQOL変化
秋 禎樹(名古屋大学 脳神経外科)
- O21-6 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術による下垂体腺腫摘出後の視機能悪化原因分析
矢野 茂敏(熊本大学大学院 生命科学部 脳神経外科分野)

一般口演 22 ● 合併症 2

9:45~10:20

座長：林 康彦(金沢大学 脳神経外科)

- O22-1 術後5年後に蝶形骨洞粘膜の頭蓋内嵌入を認め、髄液漏を呈した下垂体腺腫の1例
松田 達磨(千葉大学 医学部 脳神経外科)
- O22-2 経蝶形骨洞中髄液漏における硬膜下血腫
竹内 和人(名古屋大学大学院 脳神経外科)
- O22-3 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術後に孤発性気脳症を生じた下垂体腺腫の1例
児玉 邦彦(長野市民病院 脳神経外科)
- O22-4 内視鏡的経鼻手術における術後髄液漏の現状とその対策
黒住 和彦(岡山大学大学院 脳神経外科)
- O22-5 内視鏡下経鼻経蝶形骨洞的腫瘍摘出術中に三叉神経心臓反射による一過性心停止をきたした2症例
中井 友昭(神戸大学 医学部 脳神経外科)

一般口演 23 ● 再建**10:20~10:55**座 長：石井 雄道（帝京大学 医学部 脳神経外科 /
下垂体・内視鏡手術センター）

- O23-1 当院での内視鏡下経蝶形骨洞手術における頭蓋底再建法
御神本雅亮（中村記念病院 脳神経外科）
- O23-2 拡大経蝶形骨手術における watertight な閉鎖 -fat graft とチタンプレートをを用いた多層閉鎖 -
山田 大（富永病院 脳神経外科）
- O23-3 トルコ鞍底硬膜自動吻合器の試作
北井 隆平（福井大学 医学部 脳脊髄神経外科）
- O23-4 内視鏡下経鼻頭蓋底再建法 -再建法の変遷から見える現状と今後の展望
高 躍（千葉大学 医学部 脳神経外科）
- O23-5 視機能障害を呈した empty sella syndrome に対して自家腸骨を用いた chiasmpexy を行った一例
服部裕次郎（日本医科大学 脳神経外科）

一般口演 24 ● 低ナトリウム**10:55~11:25**

座 長：竹下 彰（虎の門病院 内分泌代謝科）

- O24-1 トルコ鞍部病変に対する経蝶形骨洞手術後の低 Na 血症についての検討
富田 祐介（岡山大学大学院 脳神経外科）
- O24-2 経蝶形骨洞手術後、著明な低 Na 血症を発症した 1 例：尿中電解質測定の有用性の検討
田中友佳子（東京女子医科大学 卒後臨床研修センター）
- O24-3 下垂体腫瘍術後 25 年で繰り返す低ナトリウム血症から診断に至った下垂体機能低下症の 1 例
奥地 剛之（名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）
- O24-4 短期間のステロイド療法後に低 Na 血症が寛解したラトケ嚢胞の症例
魚田 晃史（公益財団法人日本生命済生会附属日生病院 糖尿病・内分泌センター /
公益財団法人日本生命済生会附属日生病院 総合内科）

ランチョンセミナー 6**12:00~13:00**

座 長：松野 彰（帝京大学 医学部 脳神経外科学講座）

- LS6 先端巨大症の病態と治療
齋藤 洋一（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経機能再生学講座）

共催：帝人ファーマ株式会社

一般口演 25 ● 下垂体機能低下症 1

13:10~13:55

座長：田中 知明（千葉大学大学院 医学研究院 分子病態解析学）

- O25-1 下垂体腫瘍術後の下垂体機能低下症例の検討
高木 良介（横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科）
- O25-2 非機能性下垂体腺腫に対する経鼻内視鏡手術後の内分泌機能改善
原 拓真（筑波大学附属病院 脳神経外科）
- O25-3 先端巨大症と非機能性下垂体腫瘍における中枢性甲状腺機能低下症の特徴
堀口 和彦（群馬大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学）
- O25-4 非機能性下垂体腺腫における術後 GH 分泌障害の動向について
小林 伸行（虎の門病院 間脳下垂体外科／とちぎメディカルセンターしもつが 脳神経外科）
- O25-5 口渴感の乏しい中枢性尿崩症を呈する頭蓋咽頭腫術後患者に対して DDAVP 皮下注射から口腔内崩壊錠へ切り替えた3症例
米川 忠人（宮崎大学 医学部 神経呼吸内分泌代謝内科）
- O25-6 デスマプレシン酢酸塩水和物の経鼻製剤から口腔内崩壊錠への切り替えを行った中枢性尿崩症の自験例6例の検討
菅原 明（東北大学大学院 医学系研究科 分子内分泌学分野）

一般口演 26 ● 下垂体機能低下症 2

13:55~14:40

座長：工藤 正孝（東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科）

- O26-1 中枢性副腎皮質機能低下症例の糖質コルチコイド補充量決定における持続血糖モニタリング (CGM) の有用性
小澤 厚志（群馬大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学）
- O26-2 IGF-1 SDS 測定を健診に取り入れた成人成長ホルモン欠損症 (AGHD) 早期診断の試み
松山 純子（将道会総合南東北病院 脳神経外科）
- O26-3 非機能性下垂体腺腫における血清プロラクチン値の変化と stalk effect に影響を与える因子の検討
小林 伸行（虎の門病院 間脳下垂体外科／とちぎメディカルセンターしもつが 脳神経外科）
- O26-4 コハク酸ヒドロコルチゾンによりアナフィラキシー反応を生じた二次性副腎皮質機能低下症
田村 哲郎（新潟県立中央病院 脳神経外科）
- O26-5 内頸動脈瘤治療後の経過中に下垂体機能低下症に陥った一例
荒井 誠（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科）
- O26-6 中枢性尿崩症に対する外来通院下デスマプレシン点鼻→口腔内崩壊錠切り替えの考察
後藤 広昌（順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学）

- O27-1 IgG4 関連硬化性胆管炎に合併した ACTH 分泌低下症の一例
大畔 健太（公益財団法人日本生命済生会附属日生病院 糖尿病・内分泌センター／
公益財団法人日本生命済生会附属日生病院 総合内科）
- O27-2 IgG4 関連下垂体炎にびまん性大細胞性 B リンパ腫を合併した 1 例
佐々木要輔（聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科）
- O27-3 ニボルマブにより発症した下垂体機能低下症の一例
川名部 新（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科）
- O27-4 視床下部－下垂体の腫瘍性病変が自然消退した中枢性尿崩症の 1 例
酒井 聡至（大阪医科大学 内科学I）
- O27-5 下垂体後葉の前方に腫瘍性病変を認め Xanthomatous hypophysitis が疑われた 1 例
曾我 彬美（日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科）

- O28-1 下垂体卒中を伴った下垂体腫瘍の 1 例
近藤雄一郎（高知大学 医学部 脳神経外科）
- O28-2 心臓外科術後患者の下垂体卒中
川口 奉洋（東北大学大学院 神経外科学分野）
- O28-3 酢酸リュープロレリン投与後に下垂体卒中を発症した 1 例
竹重 暢之（久留米大学 医学部 脳神経外科）
- O28-4 発症時、再発、再々発時に下垂体卒中を呈した非機能性下垂体腫瘍の 2 例
須崎 法幸（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科）
- O28-5 非典型的な下垂体卒中が発症した下垂体腺腫の二例
荒井 孝至（東京女子医科大学 脳神経外科）